

## 市場価格

ドル建て      ドル/toz

Platinum	Price	Date
Open	961.45	2024/5/6
High	1000.05	2024/5/10
Low	949.35	2024/5/6
Close	997.41	2024/5/10

円建て      円/グラム

Platinum	Price	Date
Open	4720.00	2024/5/6
High	5010.00	2024/5/10
Low	4686.00	2024/5/6
Close	4995.00	2024/5/10

ドル建て      ドル/toz

Palladium	Price	Date
Open	952.75	2024/5/6
High	1003.75	2024/5/10
Low	940.75	2024/5/6
Close	980.5	2024/5/10

円建て      円/グラム

Palladium	Price	Date
Open	4658.00	2024/5/6
High	5011.00	2024/5/6
Low	4624.00	2024/5/6
Close	4896.00	2024/5/10

## ニュースエクスプレス

### プラチナベースのグリーン水素、冬季オリンピックの脱炭素化の柱に

PGMの触媒特性を利用して生産するグリーン水素が、気候変動に脅かされる地球を救う脱炭素化の手段として注目を集め始めている。

2030年の冬季オリンピックが開催されるフランスのアルプス地方に、グリーン水素施設を設置する動きがあると発表された。

フランスのサボア地方に建設される施設は現地の製鉄所にグリーン水素を供給するだけでなく、この地域で開催されるオリンピックのモビリティにも利用され、グリーン水素が冬の観光にも利用できることをアピールする計画だ。

グリーン水素を生産する水電解装置には南アフリカで豊富に生産されるPGMが触媒として使われる。

陸上、海上、航空の脱炭素化モビリティに使われる燃料電池、送電網に接続されていない発電機、小規模送電網の低炭素電力にもPGMが利用されている。

<https://www.miningweekly.com/article/platinum-based-green-hydrogen-emerging-as-winter-olympics-decarbonation-pillar-2024-05-03>

### プラチナETF保有高、1週間で1割増加

プラチナETF保有高は8.7トン増加したが、これはプラチナ価格が最近で底値の903ドル/オンスとなった4月23日に、5年ぶりに少ない91.1トンに落ち込んで以来の動き。ETF急増の動きは昨年11月から数えて5回目だが、ネットで売買がニュートラルになっている他の地域と比べると、英国の投資家の買いが最も多く、保有高全体の6割となる8.6トンの買い。4月の世界のプラチナETFはこの資金流入で、2019年4月以来で最もポジティブな月となり、市場の時点で保有高は9%増加した。この資金流入の多さが、先週4%上がったプラチナ価格を支えた可能性もあり、パラジウムとの価格差が縮まった。(ETFの原資となる)現物プラチナのポジションの大きさと増加の速さから見て、個人投資家ではなく、機関投資家が動いたと見られる。

### 2024年のジンバブエのプラチナ生産、微減で15.9トンの予測

ジンバブエのプラチナ生産の約55%を占めるジムブラフツは、鉱山再発に到達する古い鉱山を抱えていることから、生産高が戻る予高。古い鉱山の生産を補える鉱山は2箇所あるが、全体の生産は前年比で約マイナス3%の6.7トンに減る予想。しかし2024年の第1四半期のジムブラフツのプラチナマットの生産高は2.4トンで、予想をわずかに上回り、これから生産活動を妨げる問題が起きなければ、今年のジンバブエの生産は予想外に増える可能性も残る。ジムブラフツの生産コストは南アフリカのイムブラフツのそれよりも大幅に低いため、人員整理の影響をあまり受けていない。南アフリカではコスト削減のために9%の人員整理を予定しているが、ジムブラフツは2024年第1四半期に全体の1.6%に当たる従業員を解雇したにとどまっている。

[https://www.heraeus.com/media/media/hpm/doc\\_hpm/precious\\_metal\\_supdate/en\\_6/Assessal\\_20240506.pdf?mystrend=LRBETOGARUserXse4KrGD0V8MMyt6v1EAERJ2NQ](https://www.heraeus.com/media/media/hpm/doc_hpm/precious_metal_supdate/en_6/Assessal_20240506.pdf?mystrend=LRBETOGARUserXse4KrGD0V8MMyt6v1EAERJ2NQ)

Translated by Kaoko OSAWA

## WPIC直近の活動

ドライブトレインの変化でバッテリー電気自動車(BEV)のマーケットシェアが増え、PGMに対する投資家心理は楽観している。しかし、我々の予測では今後5年間の自動車のPGM需要は年平均で1.1%で伸びる。BEVの成長は鈍化しており、ハイブリッド車とレンジエクステンダー式電気自動車(EREV)の伸び率が大きく水をあけられている。プラチナを使うこの二つのタイプの自動車の成長は、自動車のプラチナ需要が「より多く、より長く」続くという見通しを支えることになるだろう。詳細は**プラチナ展望** - **5月号**をご覧ください。

<https://platinuminvestment.com/investment-research/perspectives/hybrid-and-erev-market-share-growth-overtaking-bev-supports-higher-for-larger-automotive-pgm-demand?page=1&term=&category=>

HDD市場は過去2年間低迷が続いていたが、マシンラーニングと人工知能(AI)の急発展により増えているデータストレージの需要を背景に回復の兆しが見えている。HDDは熱安定性と磁性を高めるために表面に塗る磁性体にはプラチナ合金などが使われており、データストレージの米国大手は大容量のHDDを競々と発表。詳細は**プラチナ豆知識—プラチナのプラッタ**をご覧ください。

<https://platinuminvestment.com/about/60-seconds-in-platinum/2024/05/08/platinum-plates?page=1&term=&category=>

プラチナとは？なぜプラチナに投資？詳細は添付の**プラチナワンページ**をご覧ください。

